



バス路線の維持対策を推進します

一般会計

歳出

総務費

本年度は、市制施行百周年に当たり、記念の各種事業を実施します。交通政策では、バス路線維持対策を支援します。そして、運行を開始するコミュニティバスのフロアアツプを、引き続き市民参加で取り組みます。

環境政策では、本市の環境基本計

画に基づき、新たに大気汚染常時監視局の設置に取り組むとともに、悪臭・騒音規制に関する調査などを引き続き実施します。さらに、環境パトロール車の買い替えに際し、天然ガス車を購入します。

民生費

本市の福祉活動の拠点として、(仮称)総合福祉会館が本年度中に完成し、市制施行百周年の記念施設でオープンします。

高齢者福祉では、軽費老人ホームなど各種施設整備に対する補助を実施します。そして、介護サービス適正実施指導事業を行い、新たに低所得者の利用料の軽減助成を行います。

障害者福祉では、市内初となる身体障害者福祉ホームの施設整備に補助します。聴覚障害者のパソコン教室に加え、新たに視覚障害者のパソコン教室も実施します。また、身体障害者等ホームヘルプサービスを引き続き行うほか、県からの権限移譲で、新たに精神障害者援護の諸施策に取り組めます。

児童福祉では、保育所(園)に通園する第三子以降の保育料の無料化の対象年齢を引き上げ、認可外保育施設利用者の保育料も補助することとしました。また、児童クラブの新設で、放課後児童対策を充実させ、引き続き特別保育、保育所地域子育て支援センター事業など、各種の子育て支援策に取り組めます。

民生費の主な事業	(は新規事業)	総務費の主な事業	(は新規事業)
(仮称)総合福祉会館建設(12~14年度)	13億638万円	市制施行110周年記念事業	
生活保護費支給	37億1,148万円	記念式典開催	574万円
身体障害者福祉ホーム施設整備補助	2,446万円	だんべえ踊りフェスタ実行委員会負担金	1,200万円
知的障害者ガイドヘルパー派遣	179万円	北京故宮博物院展開催補助	630万円
精神障害者援護事業(県からの権限移譲)	2,146万円	記念写真誌刊行、写真展開催	890万円
老人福祉施設整備補助	1億3,452万円	前橋高崎連携市長会議など	58万円
痴ほう性高齢者成年後見制度支援	260万円	(仮称)前橋広域市町村任意合併協議会負担金等	864万円
自立高齢者日常生活用具給付	360万円	NPO・ボランティア事業	45万円
介護予防事業(閉じこもり・寝たきり防止など)	447万円	都市交通ワークショップ実行委員会補助	100万円
介護保険低所得者利用料軽減助成	700万円	休日のバス利用促進	25万円
第3子以降の保育所(園)保育料無料化	1億1,416万円	バス路線維持対策補助	1億2,823万円
認可外保育施設利用者保育料補助	486万円	環境基本計画の推進	
児童扶養手当認定支給(県からの権限移譲)	2億9,727万円	大気汚染常時監視局の設置	900万円
福祉医療費支給	16億2,500万円	天然ガス車(環境パトロール車)の購入	260万円
		住民基本台帳ネットワークシステム開発	900万円
		ICカード標準システム事業	4,640万円
		戸籍のシステム化推進	1億5,000万円